

発言No.

8

受付No.

3

令和5年2月13日
3時06分 受付

一般質問発言通告書

議席番号 15 番

氏名 岡本 正友

答弁を求める者

(口をつける)

☐市長 ☐教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長
農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員長

発言項目及び要旨

1・さらなる若者支援策について (SDGs11)

令和4年度の浜田市における出生数が280人程度まで減る見込みが示された。これまでの予想数値をはるかに上回る減少率であり、早急に少子化の原因である「未婚化の進展」や、「晩婚化の進展」及び「夫婦の出生力の低下」について官民あがての対応策を図るべきと考える。

(1)若者の出会い・結婚支援について

- ① 令和4年度結婚支援事業の実績と評価・考察を問う。
- ② 若者の交流の場づくりの方策を問う。

(2)定住に向けた取組支援について

- ① 小中学校及び高等学校における定住促進への活動の状況を問う。
- ② 協働のまちづくりにおける子育て世代との交流活動の現状を問う。

2・浜田市定員適正化計画(平成30年9月)の見直しについて (SDGs11)

近年、地方分権に伴う国や県からの権限移譲や、市民ニーズの高度化・多様化により、職員の業務量は増加している。また、デジタル化への対応や、共生社会、SDGs 持続可能な社会の実現、そして公共施設の維持・更新などのため、行政の守備範囲は拡大かつ複雑多様化しており、新たな行政課題への対応が求められている。

(1)質の高い行政サービスの向上について

- ① 市職員の早期の退職やメンタル不調による休職状況を問う。
- ② 定員適正化計画の進捗管理における課題を問う。

(2)障がい者雇用の促進について

- ① 市役所における事業種区分の法定雇用率の現状を問う。
- ② 就業可能な職場の検討及びサポート体制の強化策を問う。